

令和3年度 都筑区医師会地域多職種連携協議会 市民向け講演会

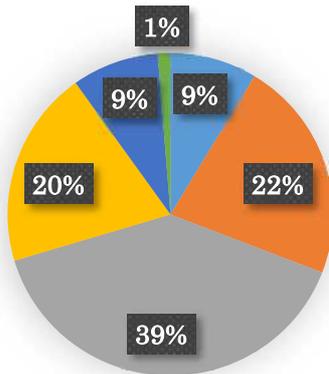
日時： 令和4年2月20日(日) 14:00~15:20

方法： Web 講演 (オンラインツール「Zoom」を使用)

参加者： 参加者数 111名 / アンケート回答者数 81名 (回収率 73%)

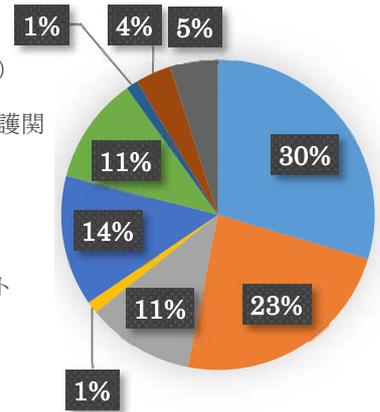
年齢

- 39歳以下
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80歳以上



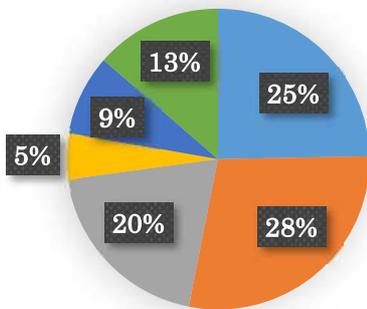
職業

- 専門職 (医療関係)
- 専門職 (福祉・介護関係)
- 会社員
- 自営業
- パート・アルバイト
- 専業主婦
- 学生



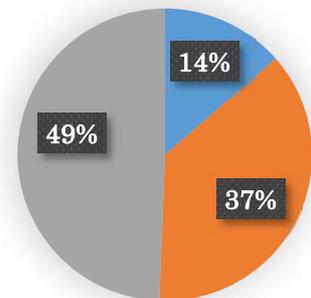
講演会情報の入手先

- チラシ
- 回覧板・掲示板
- 勤務先
- 知人・友人
- 医師会HP
- その他



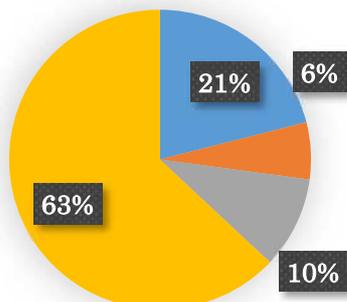
参加動機

- 一般的な関心
- 自分の問題として
- 仕事上の関心



在宅介護の経験

- 過去に経験
- 現在介護中
- 今後予定あり
- 経験なし



■今後どのような講演会を希望するか

▼「医療」について

- ・在宅看取り、認知症（の家族を持つ人） 40代 女 自営業
 - ・在宅医療の現場の実際の声をききたい 50代 男 医療関係
 - ・在宅医療と病院の医療の違い（特に看取りにおいて） 50代 女 福祉・介護関係
- 在宅には在宅の事情があり、病院には病院の事情があると思うので。
- ・がん検診、予防について 50代 男 会社員
 - ・在宅医療、訪問看護ステーションについて、お看取り、グリーフ・ケア、延命措置、AED、心房粗動他心臓病について 50代 女 無職
 - ・延命治療について 60代 女 パート・アルバイト
 - ・在宅医療の心構えを知りたい。 70代 女 専業主婦
 - ・延命治療の種類と問題点。功罪など 80歳以上 男 無職

▼「終活」「死」について

- ・今回のような形式ですと参加しやすいです。施設等でもデスカンファ等では開催が難しい状況なので、うまく進められるような研修があればありがたいです。 40代 女 福祉・介護関係
 - ・グリーフケアも聞きたいです 50代 女 医療関係
 - ・臨床スピリチュアルケアの実際について 50代 女 医療関係
- 死生学について
- ・子どもや、若い方の死への向き合い方 50代 女 パート・アルバイト
- きょうだい児の支援、周りの人の支援の方法について
- ・終活をテーマとした講演会があれば、参加したいと思います。 50代 女 パート・アルバイト
 - ・もしバナゲームを体験してみたいです。 50代 女 その他
 - ・終活に関する事、未病について、 60代 女 会社員

▼「介護」について

- ・食事困難な方への対応 40代 女 会社員
- ミキサー食、とろみのつけ方、注意点等
- ・医師会主催ではないかもしれませんが、在宅介護に必要であると思われる区内にある社会資源の話を伺いたいです。 50代 女 医療関係
- 例えば訪問理容師とか、インフォーマルなものとか…どれだけ区内には便利なサービスが溢れていて、実は都筑区は在宅介護がしやすい地域だった！とか…そんなお話が伺えれば興味深いです。
- ・介護や看取りについて 70代 女 専業主婦

■意見・感想

- ・両親はまだ元気ですが、実家が遠方なので、きっとこれから先私は、大切な人が息を引き取る瞬間に立ち会うことはできないだろうとな
39歳以下 女 福祉・介護関係
あ思っていました。でも、息を引き取る瞬間でなく今までの関係性が大切だという言葉に救われました。
- コロナ禍でなかなか会うことはできないけれど、後悔することがないように、連絡する機会を増やして気持ちを言葉で伝えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・貴重なお話をいただきありがとうございました。ひとつひとつのお話、言葉、とても心に伝わってきました。いのちが終わるということは、悲観しがちなことでしかなかったのですが、お話を伺いそうではないことに気づきました。難病となった母が施設にいるのですが、施設に預けていることに、罪悪感を感じていましたが、その思いも必要ないですね。どのような形でもこの世と一緒にいれる今を大切にします。愛があるお話、本当にありがとうございました。心が軽くなりました。貴重な機会を頂き幸せに思います。また機会があれば、公聴させていただきます。これからも、どうぞ宜しくお願い致します。
- 40代 女 会社員
- ・後閑さんのお話を伺って、祖父母が亡くなった時のことを思い出しながら考えることが多々ありました。なかなか後悔のない看取りは難しいように感じますが、今後に生かしていきたいと思います。
- 40代 女 会社員
- ・仕事から看取りに携わることがあり、いつもこれで良かったのかと考えさせられることがあります。この講演に参加させていただき少し自信ができました。私はいつもありがとうのメッセージを職員と書いています。ありがとうは魔法の言葉、本当にそうだとおもいました。ありがとうございました。
- 40代 女 会社員
- ・いのちの終わりの向き合い方はその方との関係性や看取った後の自分の気持ちのスタートとなると感じました。そのためには、今出来ることを考えて過ごしていきたいと思います本日はありがとうございました。
- 40代 女 自営業
- ・患者様を救った慣れ果てが胃瘻を入れて天井を眺める・・・のエピソードに激しく同意しました。私はモヤモヤを解消できず離職した経緯もあり、後閑先生のお話を食い入るように聞きました。私は苦しくて向き合う事を避けたが、先生は仕事と向き合い続け、暖かく癒してしまうほどのパワーに感謝いっぱいです。10年以上も前ですが、ご本人もご家族も希望しない胃ろうを施設入所の為に造設するケースもありました。延命できる医療をどの程度受けるのか選択でき、死を恐れず、残された終末期にできる事を行い、ご本人もご家族もありがとうございました満足して過ごせるようになりたいと思いました。
- 40代 女 医療関係

<p>・残されたご家族より「どうしてもああすればよかった」と後悔してしまう・・・と良くお聞きします。本日のお話を聞き同様の様にお声がけすれば良いか少し分かった気がします。どうも有難うございました。</p>	40代	女	福祉・介護関係
<p>・ご経験を興味深く聞けました。ツイッターや看取りのチカラも拝見していこうと思います。本日はありがとうございます。</p>	40代	女	福祉・介護関係
<p>・母ががん患者なので今後の接し方の参考になった</p>	50代	男	会社員
<p>・回覧板での案内がきっかけで、参加させて頂きました。後閑先生のお話は、とてもわかりやすく参考になりました。NOAの言葉を覚えて、看取りについてもっと前向きに考えられたら…と思います。本日は、貴重なお話をお聞かせ頂き、どうもありがとうございます。</p>	50代	女	パート・アルバイト
<p>・分かりやすく、聞きやすいお話でした。義母の世話を側でずっとしてきましたが、最後看取る時期にそばに居られず、心残りがありましたが、周囲の方々がきつと母にもたくさん声掛けをしてくださったんだろうと思いました。病院関係者の方々や介護に携わってくれている皆様のご尽力頂いてること、患者や家族の気持ちにまで寄り添ってくださること、感謝の気持ちでいっぱいです。後閑先生のような考えの看護師さんや医師の方がたくさん増えることも願っています✧</p>	50代	女	パート・アルバイト
<p>・ありがとうございます。こてからの心の持ち方の参考になりました。ヨミドクターも拝見</p>	50代	女	専業主婦
<p>・深澤先生にお世話になって以来、オンライン参加は3回目です。回覧板や北部病院のチラシで知る事が多いです。医師会のHPをチェックした事はなかったので、今後見えます。経験談からくる看護師さんのお話はとても為になりました。</p>	50代	女	無職
<p>・他県の親の介護があまりにも大変で疲弊しています。助けの手にながれませんか。コロナのせいで、本人たちが嫌がるせいで、服薬を拒否するせいで、ショートステイも利用できません。私の場合、みとり以前の問題でした。</p>	50代	女	その他
<p>・考えていかななくてはいけないことなのに、なかなか向き合って考えられないテーマを取り上げていただいたと思います。大変参考になりました。ありがとうございます。</p>	50代	女	医療関係
<p>・『後悔しない死の迎え方』をぜひ読んでみたいと思いました。</p>	50代	女	医療関係
<p>・「ネガティブな気持ちは、ポジティブな気持ちの7倍の感染力がある」のセリフは目からうろこでした。これからも、がんばります！！</p>	50代	女	福祉・介護関係

<p>・一年半前に主人を自宅で看取りました。末期がんでした。素晴らしいスタッフにめぐまれ、すべてが私にとって初めてのことばかりで、その対応に感謝感謝の言葉しかありませんでした。残された家族の心のケアまで完璧でした。久しぶりに画面をとうしてお元気でご活躍している深津先生にお会いできて懐かしく思いました。今日はありがとうございました。</p>	60代	女	専業主婦
<p>・オンラインでの講演ありがたかったです。今後も広報の方法を工夫して、たくさんの方が参加できるようご配慮をお願いします。</p>	60代	女	パート・アルバイト
<p>・先生の実体験の事例がわかりやすく、また、web講演でありながらも熱い先生のメッセージが伝わってきて感動しました。ありがとうございました。</p>	60代	女	福祉・介護関係
<p>・数年前に在宅介護の後亡くなった主人の事を思い出し、涙が止まりませんでした。思い当たる事が沢山ありましたが、私は沢山の訪問の先生、看護師さん、リハビリの先生、ヘルパーさん達に助けて頂き主人の最後を見送って恵まれてました。沢山の力添えは本当に亡くなる人見送る人双方にとって大事な事だと改めて思いました。今日は有難うございました。</p>	70代	女	専業主婦
<p>・病気により、年齢により 自分の死を身近に感じ始めております”甘え下手” なので、先生のお言葉「自立とは依存先を増やすこと」は今後の貴重なアドバイスになりました。ありがとうございました</p>	70代	女	専業主婦
<p>・今まさに、地域の一人暮らしの方で先日、息子さんと一緒に余命宣告を聞きました。他人の私がお思いでしょうか、息子さんは、9月の入院から2週間してやっとつながり、横浜に来られたのも10年以上疎遠だったので、私からの電話がつながり良かったです。今回の1月の再入院では、呼吸困難状態でしたが病院で、やっと車いすに乗れる状態ですが、家に帰る気持ちは変わりません。病院からはまめに私に、報告くださいます。次の事も息子さんと病院と話していますが、今日の講演でうなづくことばかりでした。又思い返して受け止めていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>	70代	女	専業主婦
<p>・やはり体験談を聞きたいです。忘れられない患者さん、忘れられない家族の思い出などいろいろあると思えますが、話の最後はやはりハッピーエンドで終わるものが嬉しいです。多くの方は病気や事故などが下でなくなっていく感謝して旅路に建てるような話、残された人も慰められ、病気やけがのお陰で心まで変えられた話などが聞けたら多くの人たちの励ましになると思えます。</p>	70代	男	無職
<p>・ありがとうございました。とても良かったです。これからの立ち会った時の参考になります。</p>	70代	女	福祉・介護関係